

★楽しかったねクリスマス会★

ひろひろ♣ば

12月20日(土)、広島国際大学ボランティアサークル「LCF」によるクリスマス会が開催されました!!



手遊びしたり、踊ったり♪
元気いっぱいの子どもたち!

LCFのみなさん、楽しい一日を
どうもありがとうございました!!

LCF代表、清水さんから一言

〈一年間の活動を振り返って〉

私たち広島国際大学看護学部LCFは、ひろばの利用者さんを対象に七夕会やクリスマス会を開催しました。約100人の親子にご参加頂き、どちらも大成功のうちに終了することができました。

どのプログラムも子どもが楽しめ、かつ四季の特徴を捉えられるようにメンバー同士で工夫し、昨年よりバージョンアップした内容で楽しんでいただけるように取り組みました!また、テーマに沿った制作物も準備して、それを親子に作ってもらい、プレゼントさせていただきました。盛りだくさんのプログラムの中、参加して頂いた親子のみなさんとともに私たちも楽しく活動を行うことができました。

9月には、チャイルドフェスタにもお手伝いとして参加するなど、一年を通して学びの場を提供して頂いた事を、心から感謝致します。

キレイな音色にうっとり♪
ハンドベル演奏!!

優しいお姉さんサンタ
とのふれあい☆

草のかげから
見えるのは?
どうぶつ
当てっクイズ!

サンタさんたちの
アンパンマン体操!

みんなでゆきだるまの
クリスマス飾りを作ったよ♪

みんなの 「ビー玉ころがし」

『ひろひろ♣ば』で大人気のおもちゃの一つに、「ビー玉ころがし」があります。小さなビー玉を使って遊ぶのでいつも棚の高い位置に置いてあります。「必ず大人と一緒に遊ぶ」、「遊んだあとはすぐにお片づけ」という2つのルールを、利用者さんがよく守って遊んでくれています。それでも時々、遊んでいる最中にビー玉がどこかに転がって隠れてしまうなんていう事も…。そんな時は遊んでいた親子だけでなく、周りの利用者さんたちも一緒になって探してくれます。「ここにありましたよー!」と見つけてくれて、「よかったあ〜。」と笑顔でみんなが顔を見合わせる場面にはホッとするとともに、他人事ではなく「お互い様」の気持ちで協力し合って遊ぶひろばのみなさんの姿に心があたたかくなりますね☆

すくすくエピソード

はじめての 「どうぞ」

ひろばで過ごす0~2歳児は、その多くがまだ「ひとり遊び」の時期です。まわりの事は気にしないで自分の気に入った遊びに夢中になります。

先日も、おもちゃに夢中になって遊ぶ2歳の男の子のところへ、お友だちが「貸して〜」とやってきたのですが、男の子は順番を譲れずに「ダメ!」と言って怒りだすという出来事がありました。「どうぞは?」と何度も言い聞かせていたママですが、どうしても譲れないので「ごめんね、もう少し待ってね。」と理解を求めています。お友だちの親子が「大丈夫! 待つよー。」と言ってくれたので、男の子が遊び終わるのをしばらく見守ることに…。すると「まだ遊びたい!」の気持ちを受け止めてもらえたことに安心したのか、男の子は数回遊んだ後に、あっさり「はい!」とお友だちにおもちゃを渡したのです。最近ママは「うちの子は“どうぞ”が出来ない」と困っていたそうですが、初めての「どうぞ」にビックリ! 「よくできたね!」と嬉しそうに男の子に声をかけていました。

「譲り合って仲良く遊ぶ」というのは、すぐにはうまくいきません。「うまくいかない」の繰り返しで子どもたちは大きくなります。焦らず、せかさず、この時期の自己主張をしっかり受け止めながら、子どもたちを見守っていかたいですね☆

直径1cmのビー玉を穴から落として遊びます。コロコロとスロープを転がっていき、最後は鉄琴にあたってきれいな音色を奏でます♪

